

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】
 ・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



～ 園が お かが やき かんばる 学校 おう えんだん 「チーム北川」 ～ 個人懇談では お世話になりました!

7月7日(火)・8日(水)の2日間に実施した個人懇談では、保護者の皆様にはお忙しいところご協力いただき感謝いたします。限られた時間でしたが、1学期の子どもたちの成長した点やこれから伸ばすべき点、そして夏休みの生活、今後の学習等について、担任から伝え、保護者の皆様からは貴重なご意見やご相談をいただきました。誠に、ありがとうございました。

個人懇談の目的は、新しい学年になって4か月が経過した子どもたちの様子から、「子どもの成長した点を確認し、今後どこを改善し、何を伸ばしていくか(=どんな力を育てていくか)」について、学校と家庭が連携して取り組むことができるようにすることです。ぜひ、担任から聞かれた我が子のがんばりを、お子さんにきちんとお伝えください。そして、しっかりとほめていただきたいと思います。学校でも、お聞きした内容をもとにしっかりとほめていきたいと思います。懇談内容をもとに、担任と保護者が、互いに子どものがんばりをほめることで、子どもたちへの愛情を伝えることができると思います。

また、懇談は、現状を把握し、それを踏まえて子どもたちをもっとよい方向に導くための方法を相談する場でもあります。もっと大切なことは、学校と家庭が協力して子どもの「やる気スイッチ」を探し、そのスイッチを押すことです。今後も、学校と家庭が連携して子どもの「やる気スイッチ」を見つめることができるよう、保護者の皆様との情報の交流や、相談を密にしていきたいと考えております。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



「考えて行動する」姿をめざして!

私は、毎日、玄関前で子どもたちが登校してくるのを待っています。いつものように登校してくるのを待っていると、子どもたちの「考えて行動する」姿を見つけました。8日(水)は小雨が降っていたのですが、班長さんを先頭に登校してきた子どもたちは、次のように行動していました。

- ① 雨が降って運動場がぬかるんでいるため、運動場横の舗装された道を歩く。
- ② この道は自動車も通るため、安全を考えて左側(児童用玄関へは左折するため)を歩く。
- ③ 舗装された道から左折し、玄関までは運動場の端を歩く。
- ④ 玄関前で傘を振るって水滴を落とし、傘をきちんと閉じて傘立てに立てる。



この行動には、雨のときに考えて行動しなければならない点がきちんと入っています。4月から取り組んでいる「考えて行動する」ことが、子どもたちに徐々に浸透しているなあとうれしくなりました。自ら考え、自ら判断し行動する。そして、行動した結果をもとに、よりよい行動を改めて考える。この繰り返しのよって、子どもたちの判断力が育っていきます。主体的に行動することで、責任感も育ちます。